

深・魅力通信

教科外カリキュラムでつながる「特別支援」

「特別支援」のカリキュラム検討委員会では、昨年度各校で知恵を出し合って作成した、袋井あやぐも学園版の「個別の支援計画」と「個別の指導計画」の運用について検討しました。

「個別の支援計画」は、子どもの実態に応じて適切な指導を行うために学校で作成しなければいけないものです。「個別の指導計画」は、教育課程を具体化し、その子の指導目標や内容、方法を明確にしてきめ細やかな指導するために作成しなければいけないものです。すでに、学園内では、袋井あやぐも学園版「個別の支援計画」「個別の指導計画」を活用して面談が行われています。



これまで、袋井中学校区では「個別の支援計画」と「個別の指導計画」の書式や内容、項目などが統一されておらず、加筆修正に多くの手間が掛けられていました。それが、本年度から統一されたことで、情報を引き継ぎやすくなりました。これから、「個別の支援計画」「個別の指導計画」という形式に留まらず、特別支援教育のねらいや意識が学園内で繋がっていくことで、校種間の変化とギャップを小さくできるはずです。それは、変化への対応が特に苦手な、支援教育を必要としている園児・児童・生徒にとって、大きなプラスになると思います。

学びづくり

授業の中で「話す」「聞く」を大切にするとともに、家庭学習を工夫することにより、主体的に学習する態度を養う。

授業

話す
聞く

楽しく話す	相手を見て聞こえる声で話す	相手にわかりやすく話す	相手の意見とつなげながら話す	相手を意識して聞きたくなる話し方
楽しさや大切さを感じ聞こうとする	相手を意識して聞く	相手の話を反応しながら聞く	相手と自分の考えを比べながら聞く	相手の考えを引き出す聞き方

家庭学習

楽しさ・家庭と一緒に

主体的に学習する態度が身に付いている

取組み方(型・ルール)

自学

授業とつなげて

外発的動機付け・内発的動機付け

体づくり

「体を動かすことを楽しむ子」を育てることを通して、良好な人間関係を築くかや目標に向けて努力し続ける力を育てる。

心づくり

「静をつくる」「温をつくる」という活動を通して、規範意識や思いやりの心を育てる。

静

わがまませず、周りの友達と生活できる(個)	わがまませず、周りの友達と生活できる(公)	よく考えて行動し、ルールに従って生活できる	よく考えて行動し、ルールに従い責任を持って生活できる	TPO(時・所・場合)を考え、相手の立場を尊重してマナーを守る
-----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------------	---------------------------------

温

自分や周りのものを大切にできる	周りの人に親切にすることができ	周りの人に進んで親切にすることができ	相手の立場や気持ちを考え、親切にすることができ	周りの人に感謝の気持ちをもち、他の人に対し、親切にすることができ
-----------------	-----------------	--------------------	-------------------------	----------------------------------

生き方

「働く喜び」や「住みよいまち」の視点で人のために尽くす力を育てる。

働く喜び

自分のことを自分でやる	自分から進んで働く	仲間と協力して働く	学校や学校など周りのことを考え、働く	地域のために力を尽くし、社会のために働く
-------------	-----------	-----------	--------------------	----------------------

住みよいまち

身近な地域にふれる好きになる	身近な地域にふれ、地域を知る	地域の良さをみつける	より良い地域を目指して自分たちに何が出来るかを考える
----------------	----------------	------------	----------------------------

特別支援

誰もが十分に力を発揮できる教育環境を目指し、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」を活用することで、児童生徒の自立力・社会力を育てる。

自己有用感